



100%
クリーン宣言!!
SRS GROUP

SRSグループ全席禁煙、
4月1日から始まります。













 SRS GROUP

 SRSホールディングス株式会社 本社〒541-0052 大阪市中央区東上町2丁目番19号 本居町駅前ビルディング3階
 -サトレストランシステムズ株式会社は、2017年10月1日「SRSホールディングス株式会社」へ-

SRSホールディングス株式会社

2019年3月期第1四半期 決算説明資料

(証券コード:8163)

2018年8月8日¹

2019年3月期第1四半期 決算概要

業績ハイライト	4
主力業態 既存店推移	5
業態別店舗数	6

事業別施策 進捗状況

和食さと、さん天	8
長次郎・CHOJIRO、宮本むなし、かつや	9
その他施策	10

Appendix

貸借対照表	12
2019年3月期第1四半期 出店店舗	13



2019年3月期第1四半期 決算概要

◆ **売上高** 104億89百万円 前期比 **+10**百万円 **+0.1%**

- 閉店による減収影響があったものの、各業態の期間限定商品やキャンペーン等の施策が奏功したことに加え、順調な出店により、売上高はほぼ前年同期並み

◆ **営業利益** ▲49百万円 前期比 **+70**百万円
経常利益 ▲46百万円 前期比 **+82**百万円

- 原価の低減を図るとともに、適切な経費コントロール等より、営業利益、経常利益ともに増益

親会社株主に帰属する

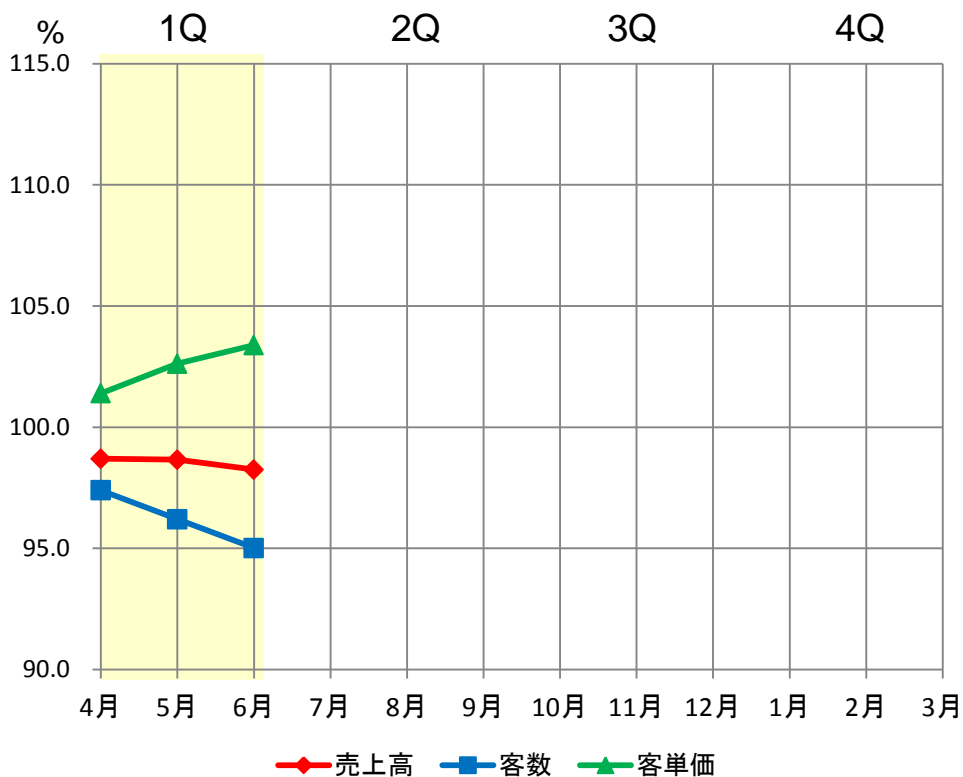
◆ **当期純利益** ▲76百万円 前期比 ▲1億04百万円

- 前年同期に計上したすし半業態の事業譲渡による子会社株式売却益が無くなったことにより減益

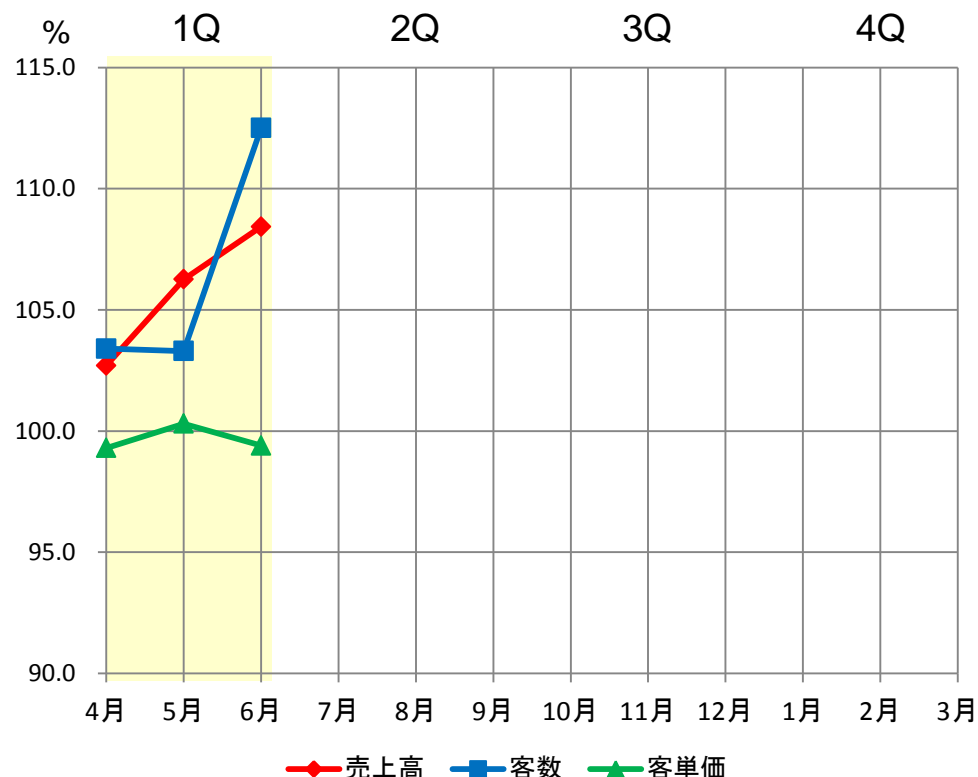
2019年3月期第1四半期 主力業態 既存店推移

- 和食さとは、フェア商品やさとバル・さとカフェの販売数の増加と、6月からのさとしゃぶ値上げにより客単価は前年を上回って推移
- にぎり長次郎は、テレビCMやSNSキャンペーンの販促等により、客数が前年を上回って推移
特に6月は数量限定商品の販売や父の日フェア等により、客数が大幅に増加

【和食さと】 曜日特性修正後 既存店前年比



【にぎり長次郎】 曜日特性修正後 既存店前年比





2019年3月期第1四半期 業態別店舗数




	2018年3月期 期末店舗数	2019年3月期第1四半期			2019年3月期 通期 出店計画
		出店実績	閉店実績	店舗数	
和食さと	200	2	—	202	6
さん天	46(2)	1	—	47(2)	6(3)
にぎり長次郎・ CHOJIRO	57	1	1	57	6
宮本むなし	66(6)	—	—	66(6)	5
かつや	36(16)	1	—	37(16)	7(2)
夫婦善哉	1	—	—	1	—
宅配すし (にぎり忠次郎・都人)	20(13)	—	—	20(13)	3
新業態	—	—	—	—	1
海外店舗	6(4)	2(1)	—	8(5)	3(1)
グループ計	432(41)	7(1)	1	438(42)	37(6)

()はFC・のれん分け・海外合弁会社店舗数



事業別施策 進捗状況

#	主要項目	施策内容／進捗状況
1		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 核商品である食べ放題メニューを定期的にブラッシュアップ →4月:梅かつおだし、本格キムチだし新登場。イベントプレミアムメニュー変更(「イースター」フェア) →6月:国産野菜充実、イベントプレミアムメニュー変更(「辛」フェア) ◆ 新規出店継続 →2店舗出店済(6月5日:豊田東インター店【愛知県】、6月15日:杭瀬店【兵庫県】) ◆ 新たな業態の開発 →プロジェクトチームを立ち上げ、新業態の実験を予定 ◆ 効率的な店舗運営の実現に向けた、AIやロボットを導入した新たなシステムの開発 →自動発注システムの導入を予定 ◆ 全店全席禁煙化 →4月1日より全店全席禁煙化を開始し、朝刊4紙にクーポン付広告を掲載
2		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 商品力・プロモーション強化・販売システム改良等により、業態として進化させ、収益力向上 →麺セットの拡充や定食のバリューアップ等、定番メニューを変更 →金目鯛、そら豆のかき揚げ、鶏チーズ天丼等の期間限定メニューを、短いサイクルで投入 →LINE@やWEBCM等プロモーションを強化 ◆ 新規出店継続(直営・FC) →1店舗出店済(5月2日:与野本町店【埼玉県】) ◆ 生産性向上のため、AIや機械を導入した新たなシステムの開発 →AIロボット自動洗浄システムの導入予定

#	主要項目	施策内容／進捗状況
3		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 関西を中心に新規出店継続(関西グルメ回転寿司トップブランドを堅持) →1店舗出店済(4月13日:北巽店【大阪府】) ◆ 新たな商勢圏への出店 →中部地区で1店舗出店予定(11月) ◆ CHOJIRO四条木屋町店がトリップアドバイザーのエクセレンス認証を5年連続で受賞し、殿堂入り達成
4		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 既存イメージを一新する改装の継続実施(明るく清潔感のある店内、客層の拡大) →今期13店舗の改装を実施済 ◆ 付加価値の高い期間限定メニューの投入継続(客単価、粗利益率の向上) →つけうどん、ハンバーグ、焼肉、牛タン等の期間限定メニューを短いサイクルで投入継続 ◆ 新規出店の継続 →出店計画中
5		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 関西での新規出店継続(直営・FC) →1店舗出店済(5月11日:奈良香芝店【奈良県】) ◆ 既存店の収益力強化 →商品力の向上と料理提供時間の改善を継続 ◆ 新業態の出店検討 →「からやま」出店予定(11月)

#	主要項目	施策内容／進捗状況
6	業務効率化	<ul style="list-style-type: none"> ◆ グループ会計システムの統合 →4月にフーズネット社(にぎり長次郎等)の会計システムをグループ会計システムに統合し、財務経理部門のオペレーション統一化 ◆ ロジスティクス全体の最適化を実現し、配送コスト・管理コストの低減を予定
7	未来オペレーション	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 労働集約型からの脱却、より効率的な店舗運営実現のため、AIや機械を導入し、生産性向上・少人数オペレーション体制を構築する →自動発注システムの導入を予定 →AIロボット自動洗浄システムの導入を予定
8	海外事業	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 台湾 →1店舗出店済(6月27日:和食さと土城店【3号店】) →4号店目を出店予定(12月) ◆ タイ →フードコート用の新業態「さと丼」(丼専門店)の1号店を出店済(4月29日) →「さと丼」2号店を出店予定(9月中旬) ◆ インドネシア →1号店目のリロケーションを予定(10月下旬～11月上旬)



Appendix

貸借対照表 (BS)

単位: 百万円

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2018年6月30日)	増減
流動資産	13,148	11,388	▲1,760
固定資産	17,513	17,618	+105
流動負債	7,648	6,742	▲906
固定負債	8,905	8,386	▲518
純資産	14,214	13,981	▲233
総資産	30,768	29,110	▲1,658

- 流動資産・・・現金及び預金の減少▲1,505 等
- 固定資産・・・建物の増加+125 等
- 流動負債・・・未払法人税等の減少▲393、1年内返済予定の長期借入金の減少▲242 等
- 固定負債・・・長期借入金の減少▲284、社債の減少▲207 等

2019年3月期第1四半期 出店店舗



2018年6月5日開店
和食さと 豊田東インター店(愛知県)



2018年6月15日開店
和食さと 杭瀬店(兵庫県)



2018年5月2日開店
さん天 与野本町店(埼玉県)



2018年4月13日開店
長次郎 北巽店(大阪府)



2018年5月11日開店
かつや 奈良香芝店(奈良県)



2018年6月27日開店
和食さと 土城店(台湾)



2018年4月29日開店
さと井 メガバナ店(タイ)



お問い合わせ先

SRSホールディングス株式会社
経営企画部（岡本、古部、溝渕）

TEL: 06-7709-9977

メールアドレス : 873@sato-rs.jp

本資料に掲載されている業績予想は、本プレゼンテーション時において入手可能な情報に基づき判断した見通しです。この中には、多分に不確定要素が含まれており、様々な要因によりこれら業績等に関する見通しとは大きく異なることがあります。以上の前提をご理解いただき、投資に関する決定をされる場合にはご自身の判断で行われるようお願いいたします。